**千葉市役所新庁舎新規主要什器**

**サウンディング型市場調査実施結果の公表について**

令和３年１２月２８日

千葉市財政局資産経営部新庁舎整備課

**１　調査の目的**

　千葉市では令和5年度の早い時期における供用開始を目指して新庁舎の整備を進めるとともに新規什器の調達を計画しています。そのため新庁舎に整備する什器の仕様を現在検討しているところです。

そこで、民間事業者の皆様との対話を通じて、現在想定している什器の機能についてご意見をお聞きするとともに同等品と思われる什器をお聞きし、今後の調達仕様書に活かすことを目的に「サウンディング型市場調査」を実施しました。

**２　対話実施期間**

　令和3年１２月１３日（月）～令和３年１２月２１日（火）

**３　参加事業者**

　１０事業者

**４　対象となる什器**

　新庁舎に整備予定の新規什器１２点

※仕様の詳細は[実施要領（P２～）](https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/shisan/shinchosha/documents/jisshiyouryou.pdf)をご参照ください。

**５　実施結果**

1. **什器全般の機能に関する主な意見**

|  |
| --- |
| ・市が想定する什器の必須機能については、必要十分な機能を備えている。  ・抗菌・防臭機能があると、より好ましい。  ・耐アルコール、耐次亜塩素酸素材の製品だとメンテナンス性が良い。  ・品質管理やアフターメンテナンスの面から自社工場・国内生産を推奨する。 |

1. **エリアごとの什器の機能に関する主な意見**

|  |  |
| --- | --- |
| 執務エリア | 【大判デスク】  ・民間企業でも採用されている製品のため、合理的。  ・デスク周りに収納スペースが無くなるため、過渡期においてはキャビネット（袖机2段タイプ）を2人で1台使用してもらうのが妥当ではないか。  ・奥行き600mmでは向かい合った人との距離が近いため、700mmが理想。  ・デスク中央にフロントスクリーンを配置した方が良い。  【事務用回転イス】  ・ウェルネス認証取得のためには、体重感知式ロッキング及びランバー  サポート機能があった方が良い。  ・デスク上に肘又は腕を置くことは可能だと思うので、可動肘でなくて  　もよいのでは。  ・肘付だとスペースを余分に取るため、椅子の使用時・不使用時共に通路が狭くなり、せっかく車椅子の通行を考えてのレイアウトが無駄になる。  ・ハイバック、可動肘はオーバースペックでは。  ・ハンガー付きを採用されてはどうか。  ・サスティナブルな社会を目指した、環境配慮された製品を薦める。 |
| 窓側エリア | 【テーブル】  ・フラップ式に統一した方が可変性が高まる。  ・荷物を置くのに棚付きの方が使い勝手が良い。  ・リフトアップ式等キャスター破損に配慮したものが好ましい。  ・片側２本のみキャスター付きとした方が、安定性の向上とコストの低  下が期待できる。  ・4本脚だと机を合わせた時に机同士の境に脚が来るため、座る人数の  制限が出てくる。単柱脚の方が良い。  【事務用回転イス】  ・集中席の機能として、ある程度の座り心地は必要なため、5本脚でガス圧上下機能はあった方が良い。  ・背座リクライニング強度の調整が自動で出来る機能があると、座り心地が良くなる。  ・4本脚かつ座を跳ね上げることでネスティング収納が可能なものがお薦め。  ・４本脚タイプは現在ほとんど需要がないため、５本脚の方が良い。  【スクリーン】  ・キャスター付きの方が使い勝手が良い。  ・スクリーンで囲まれている空間が全く見えないのは問題があるため、上部は半透明で少し人影がわかる程度の製品の方がい良い。  ・安定脚は高さ10mm以下の製品だとつまずきにくい。  ・ホワイトボードの機能を有するものがあると便利。  ・モニターが格納できるものがあるとスペースの活用度が上がる。  ・VOC吸収・分解機能付きパネルがお薦め。  ・天板に取り付ける機能を有するものを薦める。  【昇降式テーブル】  ・他の什器と同一メーカーで統一した方が納品等がスムーズ。  ・手動式は重いため、電動式の方が良い。今は電動式が主流。  ・昇降頻度によっては、ハイテーブルで代替しても良い。 |
| オープンな打合せ  スペース | 【台形テーブル】  ・片側２本のみキャスター付きとした方が、安定性の向上とコストの低  下が期待できる。  ・角の無い安全形状を薦める。  ・低床キャスターを薦める。  【会議イス】  ・市民も使うのであればもっとグレードの高いものでも良い。  ・高齢者に配慮した製品（半肘付き等）にしても良い。  ・一番汚れが付き、目立つのは背の上部のため、この部分もしくは背全  体が張地無し(樹脂メッシュなど)の素材の製品であれば汚れが目立たない。  ・4本脚かつ座を跳ね上げることでネスティング収納が可能なものがお薦め。  ・座面下の棚や背板にフック機能がついた製品だと荷物を床に置かず済むため衛生的。  ・防水性・撥水性の張地を薦める。  ・立ち座りサポートに適したハーフ肘を薦める。  【スクリーン】  ・一部ホワイトボードを取り入れても良い。  ・モニターが格納できるものがあるとスペースの活用度が上がる。  ・VOC吸収・分解機能付きパネルがお薦め。 |
| 正庁、会議室 | 【会議テーブル】  ・頻繁にレイアウトを変更するのであれば、堅牢さを重視した方が良い。  ・キャスターが破損する事が想定されるため、リフトアップ式等キャスター破損に配慮したものが好ましい。  【会議イス】  ・背・座面交換できるものの方がコストがかからない。  ・様々な人が使うため、背と座をメッシュにする事で通気性を確保した  方が、快適に座れる。  ・防水性・撥水性の張地を薦める。 |

1. **同等品に関する意見**

|  |
| --- |
| ・品質管理やアフターメンテナンスの面から自社工場・国内生産を推奨する。 |

**６　サウンディング型市場調査の結果を踏まえた今後の方針**

今回いただいた意見を参考に新規什器の調達仕様の検討を進めます。